

令和3年度

わかりやすい
予算説明書

“つながり”で築く

躍動するまち 北方



ごあいさつ

北方町長 戸部 哲哉

昨年度は、新型コロナウイルス禍に大きな影響を受ける一年となりました。本町においても、私たちの生命や健康面だけでなく日常生活や経済活動にも多くの変化をもたらしました。そのような中、北方町では住民の生活を守ることを最優先と考え、「一人親家庭等応援給付金」「上下水道料金の減免」「プレミアム商品券の発行」などの緊急支援事業を次々と実行することができました。刻々と変化する状況を正確に読み取り、適切な施策を迅速に行う必要があったため、十分な周知期間を設けられない中でしたが、改めて町民のみなさまのご理解・ご協力に感謝を申し上げます。

さて、今年度は、引き続きワクチン接種事業など、まずはコロナ対策事業を確実に実施して参ります。それに加えて、ポストコロナに向けた事業もおろそかにすることはできません。重点事業である北方学園構想においては、新給食調理場が4月から稼働したほか、北学園新管理棟・東舎建設工事、南学園特別教室棟新築工事などに取り掛かります。ICT教育においては、岐阜県内のモデル校として、昨年度、すべての小中学生に貸与したタブレット端末を有効活用いたします。また、南東部開発事業では、令和4年末のオープンを目指して、道路築造や造成工事など広域交流拠点施設整備関連事業を進めます。さらに、町立保育園の民営化及び統廃合については、計画に則り公私連携型認定こども園への適切な民間移行が実施できるよう、具体的な取り組みを進めて参ります。このように細部にわたり真に必要な事業を精査した結果、令和3年度一般会計予算は対前年度費4.14%減の87億9,000万円となる実効的な予算となりました。

世界が注目するオリンピックも、コロナに対応した「新しい日常」の中での開催となります。今後の社会、経済は極めて先行き不透明な状況ですが、そのような情勢を冷静に判断しつつ、「変えなくてはならない」と、「変えてはならない」ことを見極め、勇気をもって取り組んでいくことこそが、この難局を乗り越える唯一のすべであると考えます。

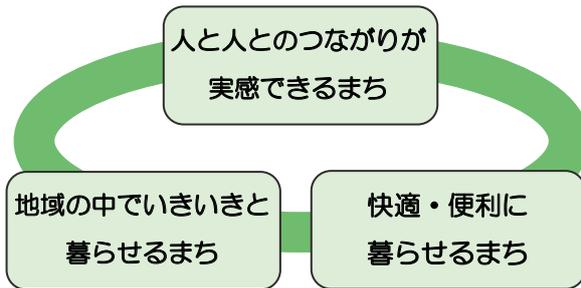
残念ながら、今年も町民対話集会を開催することは難しい状況ですが、「新しい日常」における効果的な情報発信に努めるなど、みなさんとの“つながり”を意識しながら「住みたい町 NO.1」の北方町政に邁進いたします。今後とも、みなさんのご理解・ご協力をお願いいたします。

令和3年度 北方町の基本方針

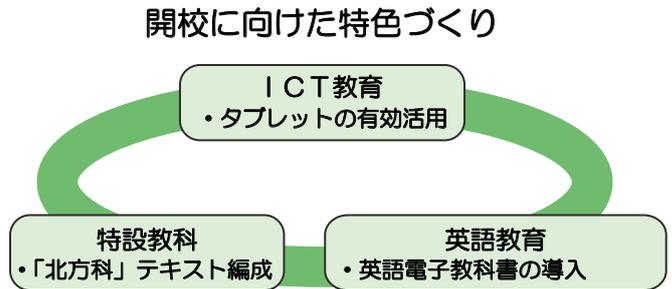
まちの将来像

“つながり”で築く躍動するまち 北方

まちづくりの基本姿勢



魅力ある「北方学園」に向けて



6つのビジョン（具体的な施策）

★つながりと信頼を深め みんなの力でつくるまち

- 住民参加（協働）事業
- 支え合いの地域づくり事業

★いつまでも住み続けたいまち

- 公共インフラ維持補修事業
- 公共交通関連事業

★地域の力で安心・安全のまち

- 防災対策事業
- 平和啓発事業
- 人権教育・啓発事業

★賑わいと活力に満ち 未来に輝くまち

- 商・工・農業振興事業
- 南東部開発関連事業

★みんなの力で 健やかに暮らせるまち

- 子ども・子育て支援事業
- 高齢者福祉・障がい福祉支援事業
- 成人の健康増進事業

★夢をもち共に学び合えるまち

- 北方学園構想推進事業
- 学校の教育力・学力向上事業
- 生涯学習（学び合う場の提供）事業

◎目次

令和3年度 予算規模	・・・	1P
今年の主な事業等		
つながり信頼を深めみんなの力でつくるまち	・・・	4P
いつまでも住み続けたいまち	・・・	6P
地域の力で安心・安全のまち	・・・	8P
賑わいと活力に満ち未来に輝くまち	・・・	9P
みんなの力で健やかに暮らせるまち	・・・	10P
夢をもち共に学び合えるまち	・・・	17P
一般会計以外の会計業務（企業会計・特別会計）	・・・	19P

※イベント等につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況により、内容変更または中止等になる場合があります。

◎本文中の各項目の見方

事業名称です。★があるものは新規または変更がある事業です。

事業の予算額です。()内は令和2年度当初予算額です。

○○○○事業 ★

100万円(80万円)

事業内容をここに記載してあります。

主な経費(○○費)

○○○手数料	50万円
○○○費	30万円
○○○委託料	☆20万円

予算の内訳

県の負担額	50万円
町の負担額	50万円

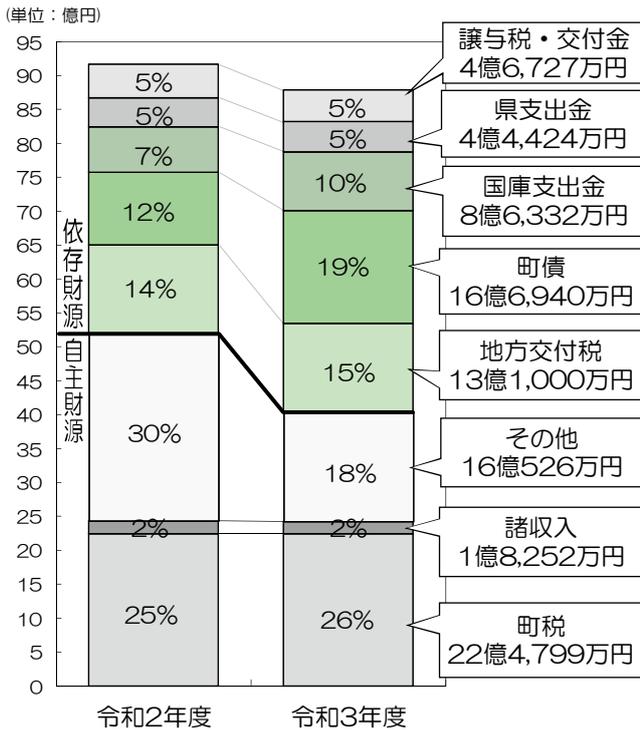
予算額の内、主な経費です。
()書きは、歳出科目です。

歳入予算(事業の財源)の内訳です。
※端数処理で合計が合わない場合があります。

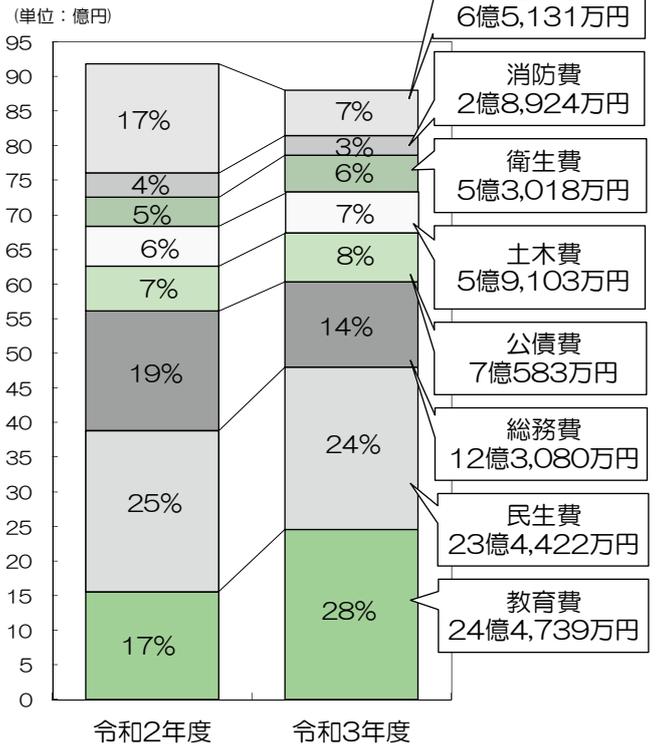
令和3年度一般会計予算総額

87億9,000万円

<歳入>



<歳出>



<会計別当初予算額>

(単位：万円)

会計区分	令和3年度	令和2年度	対前年比較	
			増減額	増減率 %
1. 一般会計	879,000	917,000	△ 38,000	△ 4.14
2. 特別会計等	299,307	426,423	△ 127,116	△ 29.81
イ. 国民健康保険会計	171,841	165,146	6,695	4.05
ロ. 下水道事業会計	81,064	76,198	4,866	6.39
ハ. 上水道事業会計	23,642	22,505	1,137	5.05
ニ. 後期高齢者医療会計	22,760	22,474	286	1.27
ホ. 南東部開発事業会計	廃止	140,100		
総計	1,178,307	1,343,423	△ 165,116	△ 12.29

※南東部開発事業会計は、企業誘致エリアの売却に伴い、廃止しました。

北方学園構想 特集コーナー

北方学園開校に向けた取り組みについて

令和5年4月の北方学園開校に向け、施設や教育内容などの面から準備を進めています。これまでの進捗状況についてお知らせします。

方針決定事項

1. 校名

アンケート調査等の結果を踏まえ、校名は「北方町立北学園」と「北方町立南学園」とします。

2. 校章

一般公募・アンケート調査の結果を踏まえ、右図のとおり決定します。



3. 制服

7年生より制服を着用します。

ブレザー型を採用し、性別にかかわらずスカートまたはスラックス、リボンまたはネクタイを選択できます。

夏はポロシャツを着用します。

なお、令和5年の開校時は7年生のみ新しい制服とし、8、9年生は北方中学校の制服を卒業まで着用します。



4. 校区

選択区は設けず、現北方小学校区と北方西小学校区は北学園、現北方南小学校区は南学園とします。ただし、個別の事情に対しては、規則に基づき、指定校の変更を可とします。

5. 特設教科「北方科」の創設

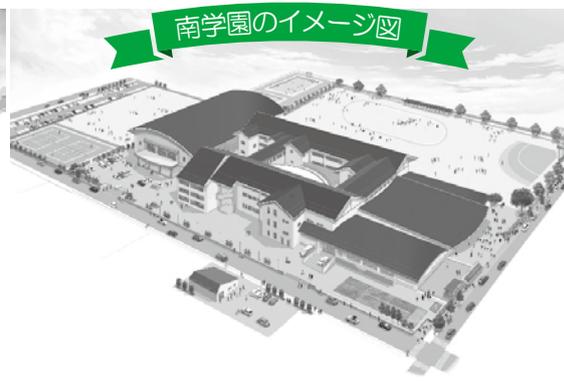
ふるさと北方に誇りを持つとともに、学びを深めるため9年間一貫の特設教科「北方科」を創設します。地域の方々とともに教科の計画・編成を行い、実際の授業でもご協力いただく予定です。

6. 部活動

「スポーツ少年団」「部活動」「ジュニア（保護者）クラブ」を一体化して、「北方学園スポーツクラブ」とし、効果的に子どもの指導を行う組織づくりを目指します。

7. 町立進学塾の設立

北方中学校から北学園と南学園に分かれることとなる、令和5年度の8、9年生の進学や友達関係などへの不安を解消し、自信を持って進学できるようにするために塾を設立します。



※この他にも、方針決定事項に基づいて協議を進めていきます。
専門部会などの協議内容は随時、広報・HPでお知らせします。

広域交流拠点 特集コーナー

北方町では令和2年度より、曲路地区において広域交流拠点施設整備事業を実施しています。広報きたがたなどでお知らせしているとおり、イオンタウン株式会社と施設整備の基本協定を締結し、令和4年末までのオープンを目標に事業を推進していきます。

広域交流拠点施設整備事業

「健康」「福祉」「農業と人をつなぐ食」の3つのテーマを融合し、地域の方や広域からの人々が集い、賑わいを創出する集客力のある施設を整備することで、雇用拡大など、地域の活性化に貢献・寄与することを目指しています。

①健康・福祉

ウォーキングや様々なスポーツを通して、誰もが元気でアクティブな生活を楽しめる健康づくりの場を提供します。

②農業と人をつなぐ食

日用品などの買い物のほか、地元の農産物や加工食品を楽しんだり、カフェやレストランで家族や友達と団らんするなど、食を通して暮らしの充実を図る場を提供します。



令和3年度 工事概要

【道路改良工事】

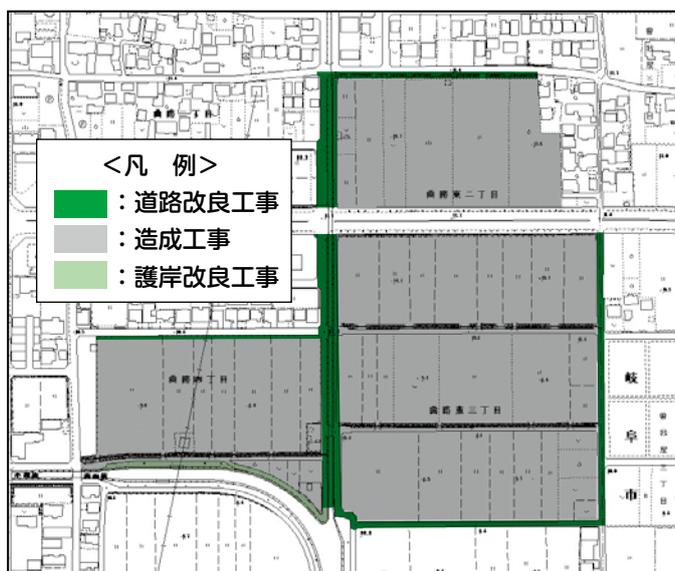
広域交流拠点施設整備事業に伴う周辺の道路整備を行います。

【造成工事】

広域交流拠点施設用地の造成工事を行います。

【護岸改良工事(岐阜県事業)】

岐阜県管理の一級河川天王川において、広域交流拠点施設と一体的に河川を利用できるよう、護岸改良工事を岐阜県が実施します。



住民参加（協働）事業

35万円(35万円)

住民参加によるまちづくりを進めるため、住民向けの予算書を作成し、説明会（町民対話集会）を開催しています。

（※今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を延期します。）



町民対話集会の様子

主な経費（総務費）

住民向け予算書印刷費 35万円

予算の内訳

町の負担額 35万円

議会の活動報告事業

127万円(127万円)

議会に提案された議案などの審議結果や一般質問などの内容をお知らせするための「議会だより」の発行や、会議録の作成を行うほか、町ホームページでも公開しています。

主な経費（議会費）

議会だより（6,600部、4回） 87万円

議事録作成業務委託料（4回） 40万円

予算の内訳

町の負担額 127万円

今年の選挙 ★

650万円(新規)

衆議院議員選挙が行われます。

主な経費（総務費）

衆議院議員選挙費 ☆650万円

予算の内訳

県の負担額 650万円



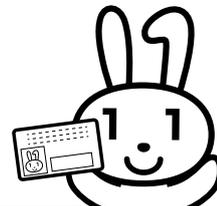
戸籍・住民基本台帳に関する事務事業

2,240 万円 (3,714 万円)

住民票、印鑑証明、戸籍謄本等の発行や婚姻届、出生届などの戸籍の届出、引っ越しによる住所の異動などの受付を行っています。

みなさん、マイナンバーカードはもう取得されましたか？

マイナンバーカードや電子証明書の手続きには、夜間・休日受付【要予約】が便利！開庁日時・予約方法は、「広報きたがた」や町ホームページでご案内しています。ぜひご利用ください。



主な経費（総務費）

戸籍システム	859 万円
（うち法改正対応	79 万円）
住民情報システム	367 万円
住民基本台帳ネットワークシステム	119 万円
マイナンバーカード交付事業費	666 万円

予算の内訳

国の負担額	944 万円
県の負担額	31 万円
町の負担額	1,265 万円
（手数料収入	660 万円）

支え合いの地域づくり事業

1,176 万円 (1,621 万円)

地域社会全体で支え合うまちづくりを推進するため、誰もがいつでも気軽につどい、ふれあえる居場所として「みんなのお家」を開設しました。子ども食堂（毎月第4土曜日）に続き、4月には地域交流カフェ（おうちカフェ「あ・うん」（毎週月水金曜日））がオープンするなど、住民主体の様々な活動が予定されています。詳しくは社会福祉協議会（☎324-6550）にお問い合わせください。

また、町内で活動している87事業所と「支え合い見守りネットワーク活動に関する協定」を結び、行方不明の高齢者や子どもの虐待などを早期に発見する体制の強化に努めています。



「みんなのお家」子ども食堂の様子

主な経費（民生費）

子ども食堂事業委託料等	60 万円
在宅医療介護連携推進事業	187 万円
生活支援体制整備事業	929 万円

予算の内訳

県の負担額等	30 万円
町の負担額	1,146 万円
（包括支援事業受託収入	1,116 万円）

道路新設改良事業

7億5,480万円
(2,280万円)

広域交流拠点整備事業に伴う周辺の道路の整備を行います。
また、防護柵など、道路の改良工事を行います。

主な経費（土木費）	
町道3号線他改良工事	200万円
町道296号線他道路改良工事 他	
	7億5,200万円

予算の内訳（前年度繰越含む）	
国の負担額	4億 1,360万円
町の負担額	3億 4,120万円

道路維持補修事業

6,328万円 (5,359万円)

老朽化により破損が著しい道路等について、舗装等の補修・修繕を行います。
また、道路施設の維持管理として、側溝清掃や街路樹剪定等のほか、橋梁の点検を行います。

主な経費（土木費）	
街路樹管理委託料	992万円
交通安全施設修繕料	350万円
補修等全面委託料	2,000万円
橋梁等点検委託料	500万円
舗装補修工事	1,116万円
清流通り門型標識撤去工事	300万円

予算の内訳（前年度繰越含む）	
国の負担額	440万円
町の負担額	5,888万円
（使用料収入	952万円）

公園整備事業 ★

6,359万円 (4,121万円)

夕べが池自然公園のトイレの改修や、天王川河川公園の改修を行います。
また、各公園への防犯カメラの設置を進めます。

主な経費（土木費）	
公園管理委託料	1,620万円
公園遊具点検	130万円
公園遊具修繕	150万円
夕べが池自然公園トイレ等改修工事	
	☆ 1,700万円
天王川河川公園改修工事	☆ 1,000万円
防犯カメラ設置工事	100万円

予算の内訳	
町の負担額	6,359万円
（使用料収入	14万円）

公共交通関連事業

1,991 万円 (1,707万円)

バス路線の維持と利便性向上を目的として、平成 31 年 4 月から大野穂積線の快速便が運行開始しています。また、バスの利用促進事業である乗車券(アユカ)の助成や、65 歳以上の運転免許証自主返納者の方への支援としてアユカの無償交付を引き続き行います。



主な経費（総務費）

バス乗車券購入費 1,462 万円
バス路線維持補助金 529 万円

予算の内訳

町の負担額 1,991 万円
(個人負担金 370 万円)

病院間タクシー利用助成事業

129 万円 (129 万円)

北方町内から下表の病院への移動手段にタクシーを利用する場合の運賃を助成します。

- 対象者：令和 3 年 4 月 1 日現在において 75 歳以上の高齢者
- ：重度身体障がい者（身体障害者手帳 3 級以上）

主な経費（総務費）

タクシー借上料 129 万円

予算の内訳

町の負担額 129 万円

利用できる病院

岐阜大学医学部附属病院

岐阜赤十字病院

岐阜市民病院

岐阜県総合医療センター

町内タクシー利用助成事業 ★

260 万円 (200 万円)

北方町内間の移動手段にタクシーを利用する場合の運賃を助成し、買物・通院等の外出支援を行います。今年度から新たに、運転免許証自主返納者の支援を行います。

- 対象者：令和 3 年 4 月 1 日現在において 75 歳以上の高齢者
- ：身体障害者手帳保持者
 - ・視覚障がい 1・2 級
 - ・下肢障がい 1・2・3 級
 - ・体幹障がい 1・2・3 級
 - ・内部障がい 1 級
- ：運転免許証自主返納者（返納から 6 ヶ月以内）

※いずれも運転免許証をお持ちでない方

主な経費（総務費）

タクシー借上料 200 万円
タクシー借上料（運転免許証自主返納者）
☆60 万円

予算の内訳

町の負担額 260 万円

非常備消防事業

1,179 万円(1,225 万円)

定例訓練など消防団が行う活動を推進し、消火栓用ホース格納箱の設置など町内の火災や自然災害に迅速に対応できる環境づくりを行っています。

消防団は、地域防災力の要として大変重要な組織です。女性団員や学生団員も募集しておりますので、消防団員確保にご協力をお願いします。

なお、今年度より機能別団員を採用し、大規模災害への対応を強化しました。

主な経費（消防費）

消防活動費用弁償 （火災、訓練、年末夜警他）	350 万円
本巣郡消防協会負担金	150 万円
消火栓用備品（格納箱、ホース等）	81 万円

予算の内訳

町の負担額	1,179 万円
-------	----------



出初式の様子



救助車両による演習

常備消防事業

2 億 6,728 万円
(2 億 6,463 万円)

行政区域を越えた消防活動による消防力の強化及び事務の効率化を目的とした岐阜地域 4 市 1 町消防広域化を中心に、関係市と連携して安心・安全なくらしの根幹となる消防行政の充実を図ります。

主な経費（総務費）

消防業務委託料	2 億 6,728 万円
---------	--------------

予算の内訳

町の負担額	2 億 6,728 万円
-------	--------------

災害対策事業

453万円 (4,667万円)

「自助・共助・公助」をテーマにした自主防災訓練を引き続き実施し、町民一人ひとりの防災意識を高め、地域防災力の向上を図ります。今年度も自主防災訓練に関する相談会を実施する予定です。自主防災訓練対象自治会のみならず、多くの方の参加をお願いします。

主な経費（消防費）
 防災対策支援業務委託料 115万円

予算の内訳
 町の負担額 453万円



自主防災訓練の様子

非核平和啓発事業

13万円(13万円)

次世代を担う子どもたちに平和の尊さを引き継いでいくとともに、平成23年9月の「非核平和都市宣言」を広く周知するため、啓発事業を実施します。

主な経費（総務費）
 非核平和啓発事業委託料 10万円

予算の内訳
 町の負担額 13万円



朗読会の様子

広域交流拠点施設整備事業

4億9,869万円
 (14億3,912万円)

地域産業の振興や雇用拡大など、地域の活性化に貢献・寄与する広域交流拠点の整備を行います。

主な経費（商工費）
 造成工事 4億9,762万円

予算の内訳
 町の負担額 4億9,869万円

保育園の運営事業

3億 1,310万円
(3億 3,558万円)

保護者の方の就労などのため、保育の必要がある生後6ヵ月から就学前のお子さんについて「心身共に健康でたくましい子」を保育理念として、子ども達の健やかな成長を支えていくように計画をたてて町立の4保育園で保育をしています。

町立保育園につきましては、今後、「北方町立保育園民営化及び統廃合計画」に基づき、北方東保育園及び北方南保育園の民営化や北方中保育園の統廃合を順次進めます。

主な経費（民生費）

保育園運営費	2億 7,810万円
需用費（保育材料・給食費等）	3,500万円

予算の内訳

国の負担額	140万円
県の負担額	80万円
町の負担額	3億 1,090万円
（保育料収入等	2,495万円）

町立保育園の民営化に向けた取組みについて

令和3年3月に保育施設の適正な運営ならびに町立保育園の民営化及び統廃合を具体的に進めていくため、「北方町立保育園民営化及び統廃合計画」を策定しました。計画につきましては、町ホームページにてご覧ください。

今年度は選定委員会を設置し、プロポーザル方式により公私連携保育法人(保育園の運営事業者)の候補者を選定します。

〈 計画の概要（町立保育園4園） 〉

○民営化する町立保育園（2園）

- ・北方東保育園

令和5年4月1日廃園予定→令和7年4月1日私立認定こども園開園

- ・北方南保育園

令和7年4月1日廃園予定→令和9年4月1日私立認定こども園開園

※民営化の移行期間中は、他の園にてお子さんを受け入れます。

○統廃合する町立保育園（1園）

- ・北方中保育園

北学園に新設される認定こども園（令和5年4月1日開園）に、令和9年3月に統廃合する予定です。

○継続する保育園（1園）

- ・北方北保育園

当面の間、継続する予定です。

認可保育所への助成事業

3,894 万円 (3,945 万円)

認可された地域型保育（小規模保育）を実施する民間保育施設の運営にかかる費用を負担し、保育希望が多い3歳未満児の保育の場の確保を行っています。

主な経費（民生費）	
地域型保育給付負担金	3,894 万円

予算の内訳	
国の負担額	2,121 万円
県の負担額	805 万円
町の負担額	968 万円

福祉医療給付事業

2 億 1,886 万円
(2 億 1,886 万円)

中学3年生までを対象とした乳幼児医療費、重度心身障がい者（児）および母子・父子家庭などに対して医療費の窓口負担分を全額助成しています。

※乳幼児医療費助成以外は、所得制限があります。

主な経費（民生費）	
乳幼児医療費助成（小学校入学まで）	4,130 万円
乳幼児医療費助成（中学生まで）	5,000 万円
重度心身障害者医療費助成	1 億円
母子父子家庭医療費助成	2,756 万円

予算の内訳	
県の負担額	8,443 万円
町の負担額	1 億 3,443 万円

病児保育事業

1,143 万円 (952 万円)

病児保育は、保護者が就労などのため、病気またはその回復期にある小学3年生までのお子さんを家庭で看病できない場合に、医療機関に併設した施設で一時的に預かることができます。町内では鹿野クリニック内にある「アリエル」で行っています。

また、多子世帯の方を対象に利用料の助成も行っています。

主な経費（民生費）	
医療機関委託料	1,102 万円

予算の内訳	
国の負担額	367 万円
県の負担額	402 万円
町の負担額	374 万円
（他市町負担額	195 万円）

子ども館の運営事業

4,311 万円(4,254 万円)

子ども館は、未就学児とその保護者が利用できる子育て支援センターと、小学生から高校生までが利用できる児童館をあわせもった施設です。子育てしやすいまちづくりをめざし、今までの事業を継続していくほか、地域とのつながりを意識した子ども館運営に努めています。

主な経費（民生費）	
運営事業委託料	3,838 万円

予算の内訳	
国の負担額	765 万円
県の負担額	760 万円
町の負担額	2,786 万円
（発電電力売払収入等	19 万円）

子育て支援助成金事業

868 万円(1,181 万円)

保育園（未満児）、小・中学校に通う第3子以降の児童・生徒に係る学習費や給食費などの保護者負担額の一部を助成し、経済的負担を軽減することにより、子育てを支援する事業です。

主な経費（民生費）	
保育園児（未満児）助成（20人）	212 万円
小学生助成（75人）	390 万円
中学生助成（37人）	266 万円

予算の内訳	
町の負担額	868 万円

ファミリー・サポート・センター事業

200 万円(200 万円)

ファミリー・サポート・センターは、子育てのサポートを受けたい人（利用会員）とサポートをしたい人（提供会員）が会員となり、地域で子育てを応援する会員組織です。子どもを預かってほしい方や、小学校などへの送迎を必要とされる方は会員登録をお願いします。

会員登録は、お気軽に北方町ファミリー・サポート・センター事務局（NPO 法人ままプラザほっと内）☎080-6967-5489 にご連絡ください。

主な経費（民生費）	
ファミリー・サポート・センター運営委託料	200 万円

予算の内訳	
国の負担額	67 万円
県の負担額	67 万円
町の負担額	66 万円

敬老事業

285 万円 (339 万円)

80歳以上の方を対象にした敬老会を、9月16日(木)にホリモクきりりホールで開催します。長寿のお祝いとして、芸能やお祝い品など趣向をこらした楽しい会を催します。なお、今年度から対象者の増加や新型コロナウイルス対策により、対象年齢を引き上げましたのでご理解ください。

また、88歳と100歳の方には長寿のお祝い金を贈ります。

主な経費（民生費）		
敬老会	80歳以上対象 (1,349人)	190万円
祝金	88歳(85人)	85万円
	100歳(1人)	10万円

予算の内訳	
町の負担額	285万円

地域包括支援事業

3,100 万円 (3,062 万円)

地域包括支援センターは、高齢者が住みなれた町で安心して暮らしていけるように、介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から高齢者やその家族を支える総合相談窓口です。困ったことがあればご相談ください。

(問い合わせ先)地域包括支援センター ☎323-5540

主な経費（民生費）	
地域包括支援センターの運営	3,100万円

予算の内訳	
町の負担額	3,100万円
(包括支援事業受託収入 2,306万円)	
(介護予防サービス計画作成保険収入 794万円)	

介護予防事業

2,459 万円 (1,690 万円)

健康寿命を延ばし、いつまでも元気にいきいきと暮らすためには、健康の維持・増進、人や社会との交流が大切です。町では、「いきいき百歳体操」をコミュニティセンター(毎週火曜日13時15分～)、働く婦人の家(毎週金曜日13時15分～)などで開催しています。また、男性を対象にしたすまいる男性体操教室では、サーキットトレーニングを行い、短時間で筋力がつくメニューを実施しています。お気軽にご参加ください。

主な経費（民生費）	
通所型介護予防事業委託料	800万円
(元気はつらつ教室・ミニデイサービス)	
訪問型介護予防事業委託料	594万円
(生活支援ヘルパー)	
一般介護予防事業	222万円
(いきいき百歳体操くらぶ)	
(すまいる体操教室・すまいる男性体操教室・すまいる認知症予防教室)	

予算の内訳	
町の負担額	2,459万円
(介護予防事業受託事業収入 2,453万円)	
(元気はつらつ教室参加費 6万円)	

デイサービスセンター円苑運営事業

4,291 万円 (4,456 万円)

入浴支援や運動機能向上などを行う通所介護施設として在宅で暮らす介護高齢者の自立した生活を支援します。また、介護予防のためのミニデイサービス事業も実施しています。

主な経費（民生費）	
社会福祉協議会への運営委託料	3,438 万円

予算の内訳	
町の負担額	4,291 万円
（介護保険収入	3,162 万円）
（使用料など	725 万円）

認知症総合支援事業

994 万円 (1,158 万円)

認知症高齢者が増加するなか、認知症になっても安心して地域で暮らせる地域づくりを推進するため、認知症サポーターによる支援チーム（チームオレンジ）をつくり、その活動を支援します。また、「認知症高齢者等個人賠償責任保険事業」と「認知症高齢者等見守りシール交付事業」について、必要な方が利用できるよう支援していきます。

（問い合わせ先）地域包括支援センター ☎ 3 2 3 - 5 5 4 0

主な経費（民生費）	
認知症総合支援事業委託料	382 万円
認知症高齢者個人賠償責任保険料	4 万円

予算の内訳	
町の負担額	994 万円
（認知症施策推進事業受託事業収入 994 万円）	

成年後見支援センター ★

220 万円 (新規)

認知症、知的・精神障がいなどにより判断能力が十分でない人が、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、成年後見制度の利用を支援し、権利擁護を推進するための機関を新たに開設します。制度についての学習会を開催したり、判断能力に不安がある人の生活、財産などの困りごとや申立て手続きなどの相談に応じます。

（問い合わせ先）北方町成年後見支援センター ☎ 0 9 0 - 8 4 5 7 - 9 8 0 0

主な経費（民生費）	
ぎふ権利擁護センターへの運営委託料	☆220 万円

予算の内訳	
町の負担額	220 万円

障がい者(児)への支援事業

4億7,812万円
(4億3,658万円)

障がいの種別（身体、知的、精神、難病等含む）にかかわらず、障がいのある人たちが住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、個々の障がい者ニーズにあわせて必要なサービスを提供しています。

主な経費（民生費）

障がい者自立支援給付(介護給付費)	3億2,015万円
// (医療給付費)	1,584万円
障がい者(児)地域生活支援事業	1,362万円
障がい児通所給付	1億314万円

予算の内訳

国の負担額	2億2,877万円
県の負担額	1億1,454万円
町の負担額	1億3,481万円

子育て世代包括支援センター★

637万円(435万円)

妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を提供する体制を整えています。新規事業として産婦健診、産後ケア事業を実施し、出産後における支援体制の強化に努めます。

主な経費（衛生費）

各種会議報償費	12万円
産後ケア委託料	☆8万円
産婦健康診査委託料	☆140万円
多胎支援事業委託料	☆5万円
産婦健康診査助成金	☆10万円

予算の内訳

国の負担額	201万円
県の負担額	119万円
町の負担額	317万円

予防接種事業

5,785万円(5,280万円)

世代に応じた予防接種を実施します。

風しん緊急対策として風しん抗体検査・予防接種（昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生の男性）を継続して実施します。また妊娠を希望する女性や妊婦の夫、同居のご家族にも予防接種を実施します。

主な経費（衛生費）

各種予防接種委託料	5,528万円
インフルエンザ予防接種扶助等	140万円

予算の内訳

国の負担額	159万円
町の負担額	5,626万円

母子保健事業 ★

2,698 万円 (2,803 万円)

定期的に母子等の保健事業(健診、教室、訪問、相談)を行い、包括的な相談、支援体制の充実に努めています。



乳幼児健康診査の様子

主な経費(衛生費)	
乳幼児健康診査報償金	180 万円
新生児聴覚検査委託料	☆52 万円
妊婦一般健康診査委託料	1,826 万円
特定不妊治療費助成金	200 万円
一般不妊治療費助成金	15 万円
妊婦歯科検診	28 万円
男性不妊治療助成金	10 万円

予算の内訳	
国の負担額	50 万円
県の負担額	33 万円
町の負担額	2,615 万円

成人の健康増進事業

2,010 万円 (2,010 万円)

あらゆる世代が各種健診(検診)を受診しやすい体制を整備し、生活習慣病の発症・重症化予防、がんの早期発見・治療、介護予防につなげることで、健康寿命の延伸(生涯現役)と健康格差の縮小を目指しています。

健診・医療・介護データの一体的な分析や重症化予防、医療機関連携を通じてさらなる介護予防を推進するため、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」の取り組みを推進しています。

主な経費(衛生費)	
各種検診委託料	
乳がん検診(992人)	577万円
胃がん検診(330人)	95万円
子宮頸がん検診(740人)	430万円
大腸がん検診(810人)	126万円
前立腺がん検診(180人)	32万円
肺がん検診(1,500人)	230万円
歯周疾患検診(70人)	32万円

予算の内訳	
国の負担額	32 万円
県の負担額	166 万円
町の負担額	1,812 万円

骨粗しょう症検診(160人)	61万円
わかば健診(127人)	127万円

新型コロナワクチン接種事業 ★

1 億 1,266 万円 (新規)

新型コロナウイルス感染症を予防するため、ワクチン接種を実施します。

ワクチン接種にかかる自己負担はありません(無料)。

町では65歳に達する方から順に集団接種会場(北方町アルテックアリーナ(総合体育館))にてワクチン接種を行います。また、個別接種の実施も検討しています。現時点では未定の部分も多くありますので、ワクチン接種に関する情報については広報きたがたや町ホームページにて随時お知らせします。

ご不明な点は、町新型コロナワクチン接種受付相談センター ☎323-7650 (平日午前9時~午後5時)までお問い合わせください。

主な経費(衛生費)	
健康被害調査委員会委員報酬	☆40 万円
予約システム業務委託料	☆158 万円
集団接種会場運営支援委託料	☆1,273 万円
コールセンター運営支援委託料	☆468 万円
ワクチン接種委託料	☆6,710 万円

予算の内訳	
国の負担額	1 億 1,266 万円

北方学園構想推進事業 ★

17億7,233万円
(9億6,527万円)

北方学園開校に向け、準備委員会での協議を継続します。また、北学園東舎や南学園特別教室棟の増築工事などに着手するほか、特設教科「北方科」のテキストを編成します。

主な経費（教育費）

北方学園開校準備委員会委員報酬	12万円
「北方科」テキスト作成費用	☆314万円
設計施工監理委託料	2,492万円
北方学園構想関連整備事業	☆17億4,415万円
（南学園特別教室棟、北学園東舎・管理棟ほか）	

予算の内訳

国の負担額	1億685万円
町の負担額	16億6,548万円

ICT教育推進事業 ★

550万円(6,970万円)

昨年度、すべての児童生徒1人に1台貸与したタブレット端末を有効活用するため、授業支援アプリ「ロイロノート」の導入や小学5年生以上のタブレット端末に英語と算数（数学）の電子教科書を搭載します。また、新たにWi-Fi環境を整備した家庭向けの助成を行います。

主な経費（教育費）

授業支援アプリ「ロイロノート」使用料	☆176万円
Wi-Fi環境整備助成金	☆20万円
小中学校デジタル教科書購入費	☆354万円

予算の内訳

町の負担額	550万円
-------	-------

外国語教育推進事業 ★

87万円(92万円)

各小学校にイングリッシュ・コミュニケーションフレンドを配置し、授業時間だけではなく休み時間など学校生活全般で子どもたちが自然に英語に触れられるようにします。また、中学校の全学年を対象に英語検定を実施するほか、英語に慣れ親しむ「英語フェスティバル」を開催するなど、外国語教育に注力していきます。

主な経費（教育費）

英語教育アドバイザー謝金	☆5万円
イングリッシュ・コミュニケーションフレンド報償費	53万円
英検IBA判定業務委託料	29万円

予算の内訳

町の負担額	87万円
-------	------

**放課後子ども教室及び ★
放課後児童クラブ（学童保育）**

6,273 万円
(2,586 万円)

各小学校に放課後子ども教室を開設し、児童が学習できる場を設けています。また、保護者が就労などで昼間家庭にいない児童に対し、放課後児童クラブを開設し、児童が安全に過ごせる場所を提供しています。

今年度は、南学園の開校に向け、北方南小学校放課後児童クラブ施設を新築します。

主な経費（教育費）	
放課後子ども教室報償費	52万円
放課後児童クラブ支援員報酬	946万円
放課後児童クラブ指導補助員報酬	1,439万円
北方南小学校放課後児童クラブ施設新築工事☆	3,468万円

予算の内訳	
国の負担額	3,245万円
県の負担額	1,265万円
町の負担額	1,763万円
（放課後児童クラブ利用者負担金 970万円）	

いじめ・不登校対策事業

912 万円 (882 万円)

「北方町いじめ防止基本方針」に基づいて「いじめ問題対策連絡協議会」及び「いじめ問題調査委員会」を設置し、学校でのいじめの防止と対策を総合的に推進していきます。また、児童生徒には学級満足度調査を実施して一人ひとりの学校生活の状況を客観的に把握するほか、専門の指導員・相談員を設置するなど、いじめ問題や不登校等にきめ細かに対応していきます。

主な経費（教育費）	
いじめ問題対策連絡協議会委員報酬	4 万円
学校満足度調査判定業務委託料	149 万円
適応指導教室相談員報酬	158 万円
スクールハートサポーター報酬	601 万円

予算の内訳	
町の負担額	912 万円

生涯学習推進事業(各種講座事業)

93 万円 (181 万円)

生涯学習講座・教室は、スポーツや文化活動に子どもから大人まで気軽に参加できる学びの場を提供するものです。今年度も和太鼓講座を充実させます。近い将来、北方を代表する太鼓集団が結成されることを目標に、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

主な経費（教育費）	
各種講座講師謝金	93 万円

予算の内訳	
町の負担額	93 万円



ふれあいまつりでの太鼓イベントの様子

上水道事業（企業会計）

2億3,642万円
(2億2,505万円)

安心・安全な水を安定して供給するため、「公営企業」として事業を運営しています。老朽化した配水管を更新し、耐震化する工事を行います。

主な経費

配水管耐震化及び更新工事 4,731万円

参考

水道料金収入 1億6,210万円

下水道事業（特別会計）

8億1,064万円
(7億6,198万円)

みなさんが使われた水をきれいにする下水道を整備し、維持管理しています。昨年度に引き続き下水処理場の長寿命化工事を行うほか、緊急輸送道路の下水道施設耐震診断を行います。

主な経費

処理場電気設備長寿命化工事 1億1,000万円
下水道施設耐震診断業務 1,000万円

参考

受益者負担金及び使用料収入 2億7,249万円
太陽光発電土地使用料収入 249万円

国民健康保険事業（特別会計）

17億1,841万円
(16億5,146万円)

国民健康保険は、被保険者の保険税によって支えられ、被保険者の病気やけが、出産及び死亡などの場合に保険給付を行う制度です。また、40歳以上の方を対象に、生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として「特定健康診査」を実施するとともに、保健指導を実施しています。

主な経費

保険給付費 11億5,054万円
国民健康保険事業費納付金 5億620万円

参考

国民健康保険税収入 3億7,994万円
県の負担額 11億6,998万円

**後期高齢者医療制度事業
（特別会計）**

2億2,760万円
(2億2,474万円)

急速な少子高齢化が進む中、家族や社会のために長年尽くされた高齢者（75歳以上及び65～74歳の一定の障がい認定者）の方々が、安心して医療を受け続けられるようにするため、医療費を負担する支え合いの仕組みです。

また、生活習慣病の発症や重症化予防のため、「すこやか健診」や「ぎふ・さわやか口腔健診」を実施しています。すこやかな身体を維持するために、ぜひご利用ください。

参考

後期高齢者医療保険料収入 1億6,300万円

●お問い合わせ

北方町役場政策財政課

〒501-0492

岐阜県本巣郡北方町長谷川 1 丁目 1 番地

電話番号 058-322-9936

FAX番号 058-323-2963

ホームページURL <http://www.town.kitagata.gifu.jp/>

Eメールアドレス seisaku@town.gifu-kitagata.lg.jp